

香川県教育委員会事務局  
保健体育課長 殿

学 校 名 高松市立三溪小学校  
学校長名 米 村 博 司

## 令和 2 年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

### I 事業実施前の課題

- ・ オリンピック・パラリンピックに対する興味はもっているが、2020年度実施の予定が延期になり意識の継続化が難しくなっている。
- ・ オリンピック・パラリンピック選手が、身近な存在であることと捉えられにくく、競技そのものについての知識があまりない。

### II 具体的な取組み

#### 1 活動名 (事前学習) : パラリンピックについて調べよう

(1) 日 時 : 令和2年10月12日 (月) 14:40~15:25

(2) 対象者 : 第3学年96名

(3) 活動概要及び工夫点 (国語科の時間で実施)

- ・ 国語科「パラリンピックが目指すもの」(説明文)の単元を学習参観で実施。
- ・ パラリンピックに関するリーフレットを作成。自分でリーフレットのテーマを考え、書籍で調べた。
- ・ 学習参観で公開することによって保護者のオリンピック・パラリンピック教育の啓発となった。
- ・ I' m POSSIBLE 中のボッチャの競技の資料を提示することで競技の理解が深まった。

(4) 活動の様子



【I' m POSSIBLE を活用した学習】

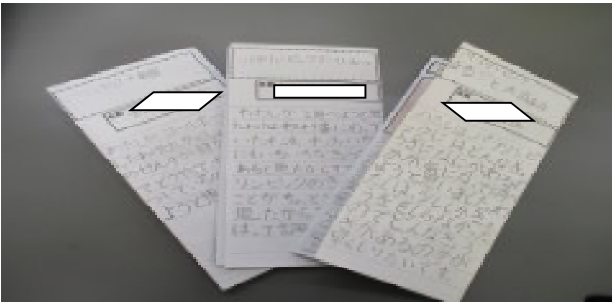


【書籍を活用した調べ学習】

<児童の姿>

- ・ パラリンピックとは、どういったものか。具体的な種目、大切にしている考えや目指すものは何か興味をもって調べることができた。

- パラリンピックにしかない競技の知識があまりなかったので、競技そのものを楽しむために工夫されていることを知ることができた。



【リーフレット作り】

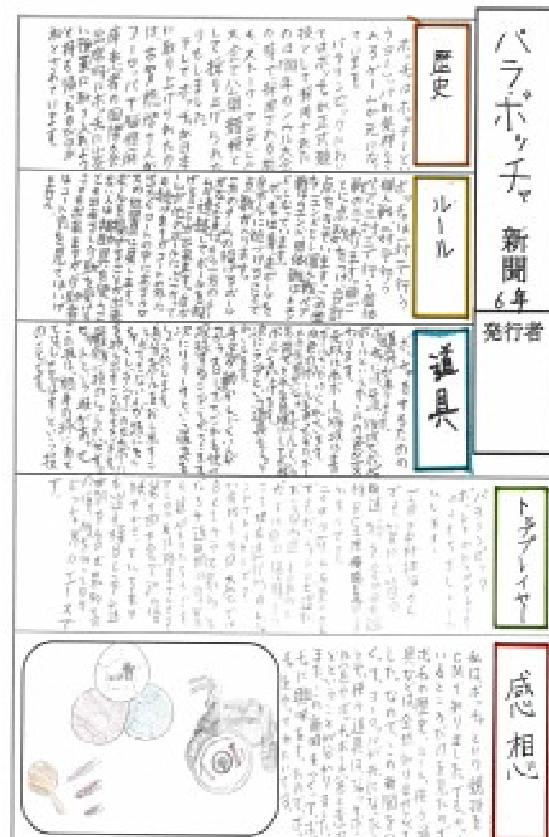
## 2 活動名 (事前学習)： オリンピックについて調べよう

(1) 日 時： 令和2年10月12日 (月) 13:45~15:25

(2) 対象者：第6学年 87名

(3) 活動概要及び工夫点 (総合的な学習の時間で実施)

- オリンピック競技を調べ、オリンピック新聞を作ろう
- いろいろなオリンピック競技を調べる機会をもつことでオリンピック種目のルールについて興味をもつことができた。



【書籍を活用した新聞作り】

### 3 活動名（中心学習）： よいコンディションを保つ食事についての学習

(1) 日 時：令和2年10月30日（金） 9：10～10：55

(2) 対象者：全学年 499名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間・体育科で実施）

- ・ オリンピック・パラリンピックを目指すトップアスリートとの関わりを通じて児童が体力の向上に対する意識を高め、夢や希望をもって将来の生き方や生活を考える。
- ・ 良好なコンディションを維持し、自己ベストを発揮できる食事について知る。
- ・ できるだけ多くの子どもたちに講演の様子が視聴できるように、各クラスのテレビにて見られるようにした。
- ・ 木村氏への質問については、事前に録画しておき、たくさんの子どもたちの声を届けられるようにした。

(4) 活動の様子

- ・ テレビ視聴 対象者 3～6年生



【放送室にて】



【教室でテレビ視聴】

<児童の様子>

- ・ 大会1週間前に気を付けることは、けがや病気にならないこと、試合で使う道具は大事にすること、大会中のエネルギーを蓄えるために炭水化物を多くとることなど自分も陸上大会に参加する前に実践しようとする様子が見られた。



【対象者 下学年】



【対象者 上学年】

<児童の様子>

- ・ それぞれの学年にふさわしいトレーニングを体験することができ、どこでも気軽にできる運動について学ぶことができた。速く走るためのコツを手の振り方、足の動きなどの視点をもって教えてくれたので理解しやすかったようだ。

- ・ 木村氏と走る。



【6年生が挑戦】



【お礼の手紙】

### <児童の様子>

- ・ 高学年の児童は、家庭科の教科書の食品群と木村氏の作成したパワーポイントを見比べながらテレビ視聴することができた。試合前後、試合中に意識して食べている食品についての理解を深めることができた。
- ・ 成長期の児童に必要な食べ物について知識を得ることができた。
- ・ 豊富な大会経験をどのように乗り越えてきたのか熱心に質問していて、児童も陸上大会を前に実践してみようとする様子が見られた。

## 4 活動名（事後学習）：マイランチを作ろう

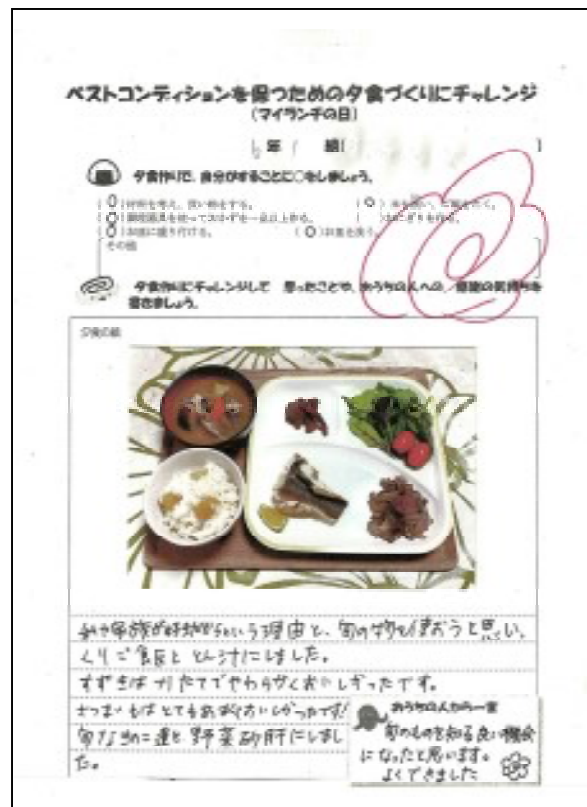
(1) 日 時：令和2年10月30日（金）

(2) 対象者：第6学年92名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

- ・ 講演で聞いたことを生かして、自分の食事を作ろう
- ・ 「食」に関する関心・理解を深めるために、自分で食材の買い物、調理、片付けまで行った。

#### (4) 活動の様子



【マイランチの日の取組】



【図書館に食育コーナー】

#### <児童の様子>

- 家庭科で学習した食品群の知識と結びつけて、バランスのよい献立を計画することができていた。
- 木村氏の話をもとに実際に自分の体をつくるための大切な食事について考えることができていた。日頃自分のために食事を作ってくれているお家の人の大変さを味わうことができ、感謝の気持ちをもつことができた。

#### 4 活動名 (事後学習)：陸上練習

- 日時：令和2年11月2日 (月) 15:45～17:00
- 対象者：第5・6学年 50名
- 活動概要及び工夫点 (放課後)

#### 4 活動名（事後学習）：陸上練習

(1) 日 時：令和2年11月2日（月）15：45～17：00

(2) 対象者：第5・6学年 50名

(3) 活動概要及び工夫点（放課後）

- ・ 大会に向けて、陸上練習をしよう
- ・ 5・6年生希望者による放課後陸上練習を実施した。

(4) 活動の様子



【放課後ハードル練習】

〈児童の様子〉

- ・ 木村氏の大会を前に緊張した時の対処方法を自分も実践してみたいと言う児童がいた。
- ・ 自分の目標をしっかりとって大会に臨む児童が増えた。

#### Ⅲ 成果と課題

- 運動するために必要な食事についての知識を得ることができた。大会前、大会後、日々の食事で気を付けること、それぞれの時期に合わせた食事を工夫していることが分かった。
- 講演会后、学んだ知識を使って自分の成長に合わせた食事作りをした。食事が、自分の体を作る大切な役割をしていることが分かった児童が多くいた。
- 速く走るためのコツを学ぶことやトップアスリートと一緒に走る体験を通して、運動をすることに対して興味をもって取り組もうとする児童が増えた。
- △ 運動には興味があるが、よいコンディションを形成・維持するのが体づくりであるという認識までに至っていない。
- △ 児童の食に関する自己管理能力の育成に向け、関連学習の継続。
- △ カリキュラムマネジメントを生かした教育課程を軸とした学校教育の改善。
- △ 食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう継続的に取り組む。